

篠山重要伝統的建造物群保存地区 選定5周年記念講演会・修理現場見学会



日 時
場 所

平成21年12月12日(土)

講演会 : 午後1時～2時20分

鳳凰会館(河原町)

見学会 : 午後2時30分～4時00分

平成21年度修理現場前(河原町～西新町)

講演会

「伝建制度を活かしたまちづくり(仮)」

～これまでの5年間を振り返り、これからのまちづくりを考える～

林 良彦 氏(文化庁文化財部参事官

伝統的建造物群部門 主任文化財調査官)



参加費・事前申込み不要
但し講演会のみ先着40名様



■主 催 篠山市教育委員会・篠山まちなみ保存会

■お問い合わせ



篠山市教育委員会社会教育・文化財課

兵庫県篠山市北新町41 Tel 079-552-5792

URL:<http://edu.city.sasayama.hyogo.jp/tiikibunka/denken/denken.html>

篠山重要伝統的建造物群保存地区 選定5周年記念講演会



今年は、平成16年12月10日付で国の重要伝統的建造物群保存地区に選定され5周年を迎える記念すべき年です。この5年間で徐々にではありますが、保存修理事業の実施により、伝建地区の町並みが保存整備され、住環境の整備が図られています。また、事業が進むにつれて、地域の皆様や、篠山まちなみ保存会、建築士や施工者を始めとする関係者の皆様によって、伝建地区を元気にする様々なまちづくり活動が行われるようになりました。

この伝建地区のまちづくりはこれからも続いていきます。伝建地区の活動を始めて5年を迎える今年は、一度これまでの活動を振り返る良い機会です。良いところはさらにのびし、課題のあるところはその解決に向けた検討や活動を行うことによって、みなさんの思い描く「伝建地区のまちづくり」に進んでいくことにつながるのではないのでしょうか。

そこで、伝建地区のまちづくり活動にご指導・ご支援を賜っている文化庁文化財部参事官伝統的建造物群部門 林良彦 主任文化財調査官をお迎えし、これまでの取り組みの評価と問題点を明らかにし、これからの伝建制度を活用したまちづくりについてご講演いただき、地域の皆様と一緒にこれからの伝建地区のまちづくりについて意見交換いただければ幸いに存じます。

